

今回は、工場の3S活動を紹介する予定でしたが、工場内ではなく自転車置き場の改善を紹介します。弊社は決まった自転車置き場がなく、事務所に一番近いガレージに決まりもなく適当に置いていました。その結果が、出勤時間の遅い社員は他の人の自転車を避けてから自分の自転車を置いていました。

今回の改善では、今まで自転車置き場として使用していたガレージは使わないようにし、新しい自転車置き場に全ての自転車を置くようにしました。そして、自転車の置く場所を決めて、自転車を避けて置かなくてもいいように改善しました。全ての自転車を、右下写真のガレージ内に置くように決めました。

改善前



場所移動



その結果が、改善後の写真です。両隣の自転車との間隔が狭くなるので、置き方によって全ての自転車が置けなくなることはない様になりました。当初は、自転車の定位置を決めるだけで良いと考えていましたが、各自自転車のハンドルがあちこち向いてしまい、全ての自転車が置けない時もありました。なので、自転車を置く部分に工夫をしました。

工夫した点は、拡大写真①の部分です。塩ビの棒とL型のアングル、木を使用し、前輪を写真の様に固定するようにしました。前輪を固定すれば、ハンドルが固定されるからです。拡大写真②の様に、塩ビの棒と壁を利用して前輪を固定しています。また、タイヤを塩ビの棒と壁の間にはめ込みやすいように、L型のアングルと木を使っています。また、前輪を固定することでスタンドをしなくても自転車が倒れないので、自転車を止めるのが楽になりました。

改善後



拡大写真①



拡大写真②



見た目もキレイになりガレージのモノを取りに行く際、自転車を避ける時間も短縮された良い改善になりました。今回は、自転車置き場の改善事例を紹介しました。そして、次回は事務所の改善を紹介させていただきます。（事務所の前回までの改善の様子などは、弊社HPの3S奮闘記でもご覧になれます。）